

新しい保険証は届きましたか?

世帯に70〜74歳(高齢受給者)の人がいる場合、窓口負担1割の新しい高齢受給者証(ハガキ大でピンク色)を同封しています。

ただし、窓口負担3割の現役並み所得者の方は、引き続き現在お持ちの受給者証(有効期限が7月31日)をお使いください。

70〜74歳の人がある世帯の戸へ

- ★**一般被保険者**
23年度：灰色 ↓ 24年度：**緑色**
- ★**退職被保険者**
23年度：紫色 ↓ 24年度：**青色**

保険証の色が変わりました

3月下旬に、平成24年度の世帯員全員の新しい保険証(緑色または青色)をピンクの封筒に入れて郵送しています。

お手元に届いていないなど、ご不明な点はお問い合わせください。

※保険証が重なっている場合がありますので、十分ご確認ください。



保険証の切り替えの時期です。3月下旬に、新しい保険証を皆さんのお宅に郵送しました。今回は、新しく郵送した保険証や異動の届け出について、また入院だけでなく、高額な外来診療も窓口での支払いが限度額までになることについてお知らせします。

こんな時には届け出を してください

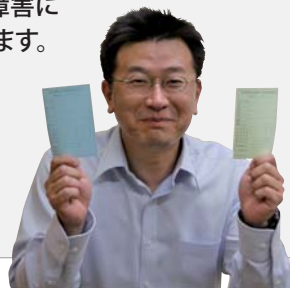
春は生活環境が変わる季節です。就職や退職など健康保険が変わるときは、国保への届け出を忘れずにお願います。

このような時は届け出を	手続きに必要なもの
国保の資格がなくなる場合 例 就職などで新しく健康保険ができた、または家族の健康保険の扶養になったとき	・印鑑 ・今まで使っていた国保の保険証 ・新しく加入した健康保険などの保険証
国保の資格ができる場合 例 退職などで健康保険がなくなった、または家族の健康保険の扶養でなくなったとき	・印鑑 ・加入していた健康保険などの喪失日が分かる書類(資格喪失証明書や離職票など)

※その他、出生や死亡、転入出などの際にも届け出が必要です

保険診療受診者	申請の内容	病院・薬局などでは	
70歳未満の方	限度額適用認定証	認定証を窓口で見せてください	
75歳以上 70歳未満の方	非課税世帯の方	限度額適用・標準負担額減額認定証	認定証を窓口で見せてください
	課税世帯の方	申請は不要	高齢受給者証を窓口で見せてください
75歳以上の方	非課税世帯の方	限度額適用・標準負担額減額認定証	保険証と認定証を窓口で見せてください
	課税世帯の方	申請は不要	保険証を窓口で見せてください

- ★「75歳以上の方」には、65〜74歳で一定以上の障害により後期高齢者医療制度に加入している方を含みます。
- ★認定証は交付申請された月から有効です。
- ★現在、認定証をお持ちの方は、有効期限までは外来診療等でもそのまま使用できます。



高額な外来診療を受けられる方へ

4/1 「認定証」などを提示すれば、窓口での支払いが一定の金額にとどめられます

これまでの高額療養費制度の仕組みでは、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただいていたのですが、4月1日からは、限度額を超える分を窓口で支払う必要はなくなります。

高額な保険診療を受けられる方は「認定証」の交付申請をしてください。ただし、70歳以上の課税世帯の方の申請は不要です(認定証がなくても限度額適用となります)。

▼申請に必要なもの
 ・保険証
 ・印鑑



物 吉川小の児童が描いた作品が看板に 部川を大切にしよう

2月21日(火) 物部川の護岸工事をする業者が、吉川小学校の3、4年生25人(当時の学年で掲載)に、「物部川にこんな魚がいてほしい」をテーマに絵を描いてもらい、それを看板にしました。また、工事現場で芝張りの体験も行われました。体験をした子どもたちは「竹の釘を芝に打つのが難しかったけど、大人になったらこんな仕事もしてみたい」と興味津々でした。



▲物部川河川敷の工事現場で芝張り体験
看板は吉川漁協の西側にある展望台に設置された▲

み 第6回香我美芸能大会 みんなが主役

2月26日(日)のいちふれあいセンターで「第6回香我美芸能大会」が行われ、約130人の出演者は日本舞踊や吹奏楽など、日ごろの練習の成果を披露しました。中でも、香我美ジュニアちんどんによるユーモアたっぷりの演出に、会場は大爆笑。それぞれの個性が溢れる舞台上、観客からは惜しめない拍手と歓声が送られていました。



▲ハッピーズによるダンス「日本魂」。手には蛍光灯!?

キ 第5回ヨコハマタイヤゴルフトーナメント PRGRレディスカップ ツズエスコートでドキドキ

3月11日(日) 土佐カントリークラブで開催された女子プロゴルフの決勝大会で、地元夜須小学校の児童が最終5組15人をエスコートしました。1年生から6年生28人の児童たちは、緊張の中、観客が拍手で迎える1番ホールへ。その後ティーショットを見学しました。児童らは「あんなに飛ぶがー」とみんな興奮気味。また、ジュニアレッスンに11人が参加し、日本女子プロゴルフ協会の方が熱血指導。「OK! ナイス!」と声をかけられるとみんな笑顔に。約1時間のレッスンでしたが、心地よい汗を流していました。



▲ジュニアゴルフレッスンでは、ドライバーとアイアンを体験



▶優勝したイ ポミ選手のティーショット。ボールの行方を追う児童たち。今月号の表紙写真。

チ 第5回かがみ花フェスタ チューリップ8万本今年も愛らしく可憐に咲き誇る

3月11日(日)から4月上旬まで、107品種・約8万本の色とりどりのチューリップが、来場者の目を楽しませてくれました。高見台から見下ろすと「5回」の文字が浮かび上がるようにチューリップの球根を植え付けたのは、岸本小学校の全児童。その周りをミニSLやトロッコ列車が走り、親子連れらは春のうららかな陽気に誘われて、のんびりとチューリップ畑を満喫しました。



▲にこやかな表情のカップル。2人の愛の花も咲いたとか!?